

指定管理施設の管理運営状況にかかる評価表

【 令和6年度分 】

施設名	穴道湖公園湖遊館	施設所管課	文化スポーツ課
指定管理者	特定非営利活動法人ひらたスポーツ・文化振興機構	指定管理期間	令和3年04月01日 から 令和8年03月31日 まで

1. 総合評価

市	【優れていると評価した点】 競技の性質上、事故の危険を伴うが、独自に安全対策要項を策定し、事故防止に努めている。また、積極的に自主事業を実施し、利用促進を図っている。
	【改善すべき点】 施設の老朽化が進行していることから、定期点検に加えて日常点検を徹底して行い、施設の破損箇所等を早期に発見し、事故を未然に防ぐ必要がある。
指定管理者	【優れていると評価した点】 ヘルメット、サポーター等の安全備品を備え、スケート靴も利用の多いサイズから新しいものに買い替え、利用者が安全で楽しく、スケートができる環境を整えた。
	【改善すべき点】 冬季のスケートリンク時は、危機管理マニュアルに基づき、監視等を行い、事故やトラブルが起きないよう安全管理を徹底する。

2. 施設利用について

総括	コロナ禍で減少した利用者が回復傾向にあるものの、更なる施設利用者獲得のため、施設をPRしていく必要がある。
----	---

(1) 収支状況の推移（自主事業を含む）

（単位：千円）

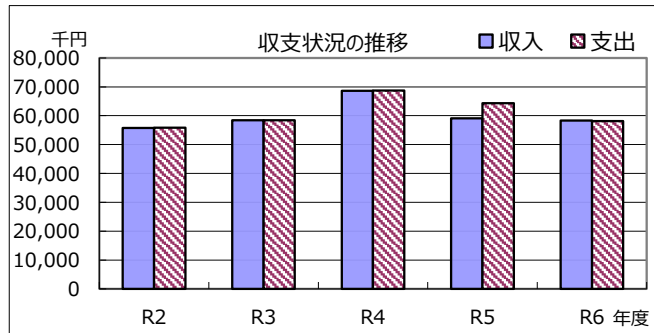
施設の収支	項目	R2	R3	R4	R5	R6
	収入	55,772	58,391	68,641	59,078	58,307
	うち指定管理料	28,536	33,668	33,927	22,643	29,279
	うち利用料	24,875	23,424	33,094	34,436	27,430
	その他	2,361	1,299	1,620	1,999	1,598
	支出	55,802	58,391	68,686	64,343	58,151
	差引	△ 30	0	△ 45	△ 5,265	156

＜上記以外の市の収入、支出＞

（単位：千円）

市の収支	項目	R2	R3	R4	R5	R6
	収入（使用料）	120	56	56	41	59
	支出	2,303	2,755	3,323	4,303	2,213
	うち修繕費	1,859	2,315	2,963	3,878	1,824

※大規模修繕を除く



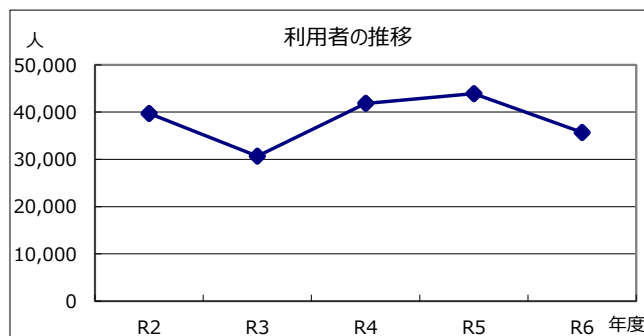
収入増・コスト削減に関する取組

施設の環境整備等可能な限り職員が対応し、外部委託経費を抑え、コスト削減に努めた。

(2) 利用者の推移

(単位：人)

利用者	R2	R3	R4	R5	R6
	39,726	30,681	41,845	43,924	35,700



利用者の増に向けた取組・利用の動向

令和6年度は、アリーナ床改修工事に伴う臨時休館（6月～11月）のため、令和5年度に比べて利用者数が減少したが、コロナ禍以降の利用者の推移を見ると、近年回復傾向にある。今後も、利用者拡大のために積極的なPR活動を行う必要がある。

(3) 利用者アンケート

アンケートの実施状況

通年でアンケートを実施し、61人から回答を得た。

回答数	職員の対応・マナー・説明、施設管理・サービス	主な意見（問題点）・対応（効果）
52 件	①非常に良い 27 件 51.9 %	【意見】21時を過ぎても外のライトをつけてほしい。 【対応】21時15分まで駐車場の外灯の時間を延長した。
	②良い 20 件 38.5 %	
	③ふつう 3 件 5.8 %	
	④悪い 0 件 0.0 %	
	⑤非常に悪い 2 件 3.8 %	

(4) 住民サービス向上の取組・事例

ヘルメット、サポーターを無料で貸し出し、初心者や子供たちが安全で楽しく、スケートをできる環境を整えた。また、「アイスホッケー大会」、「フィギュアスケート大会」等の大会やスケートができない方でも気軽に参加できる「長靴アイスホッケー大会」等を開催して氷上スポーツの普及と競技力向上に努めた。

3. 自主事業について

総括	自主事業として、「スケート教室」、「アイスホッケー教室」、「長ぐつアイスホッケー教室」等の各教室を実施した。平日の利用者を増やすための施策として、「学校授業時のスケート教室」を積極的に実施して、子どもたちにスケートをする機会を提供した。
実施状況	・初級スケート教室（2回） ・初級フィギュア教室（12回） ・ジュニアスケート教室（2回） ・日曜スケート教室（16回） ・初心者アイスホッケー教室（9回） ・長ぐつアイスホッケー教室（2回） ・学校授業時のスケート教室（40回） ・アイスホッケー大会 12月 ・フィギュアスケート大会 1月 ・長靴アイスホッケー大会 2月 ・女子アイスホッケー大会 3月 ・出雲市民スケート大会 3月

4. 施設の維持管理・安全対策について

- ・設備等の保守点検を計画どおり実施し、安定した施設運営ができています。
- ・危機管理マニュアルを作成し、年1回の救命救急講習会を実施している。

5. 職員（従業員等）の接遇・研修について

接遇マナーや個人情報の取扱いに関する従業員研修を実施し、住民サービスの向上を図っている。